

事業所： みつば園

	チェック項目	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	ブレイルームは広くクールダウンとなる部屋も整っています。
	② 職員の配置数は適切であるか	必要に応じて個別に対応できるように配置しています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	スロープ、段差、トイレ等設備しています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	支援内容を共有し、全員が発言でき意識を高めている。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	今後、活用し更なる意識の向上に結びつけ実行に務めさせていただきます。。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	初回の為、公開します。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	今後は取り組んでいきます。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	毎月会議を行い共有しています。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	保護者様聞き取りなど計画の作成をしています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	利用者様全員に同一のアセスメントシートの記入をお願いしています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	曜日によっては専門の指導者の元取り組んでいます。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	目標を決めその段階によりステップアップできるように取り組んでいます。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	長期休みだから出来る事を考え取り組んでいます。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	生活面、コミュニケーションや活動など個々に合わせ作成をしています。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	出勤時に前日の様子や気を付ける点をお伝えし確認をしています。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	ヒヤリハット報告書や苦情相談等環境に応じてを共有しています。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	振り返り今後のより良い支援に繋がれるように記録をしています。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	モニタリングの場で計画の確認、見直しをしています。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	余暇活動や、生活の基盤の向上に取り組んでいる。

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	管理者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	お迎え以外にも時には連絡し合いながら情報の交換を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	現在、医療的ケアが必要な方のご利用はありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	情報の共有を努めています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	情報の共有を確保し支援内容が次に繋がれるように心がけています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	連携をし更なる向上に努めていきます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	長期休みは地域の中学校と、ふれあいコンサートを開催し公園遊びでは声をかけ合いながら共に過ごしています。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	今後、参加していきます。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	ご利用の際やお電話にて共通理解に努めています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	ご利用のお迎え時には、ご様子をお伝えさせていただき共感し常に感謝の気持ちを言葉でお伝えしています。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	契約時に読み合わせを行っています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	相談の場をお作りし対応をしています。又、理事に相談しアドバイスをいただいています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	お迎え時には、小スペースだが保護者同士会話を行う場があります。時には、管理者も同席させていただいています。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	迅速に対応できるように心がけています。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	活動の報告を2か月に1回発行しています。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	注意し管理しています。
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	マカトンや気持ちを伝えられる場を確保しています。
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	隣接のグループホーム訪問を企画し交流致しました。今後も取り組みさせていただきます。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	地域の情報安全ナビメールの受信や保護者様からの連絡にて職員にも共有しています。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	積極的に参加し発生に備えて訓練致します。
	㉒	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	あかりの思いの再確認をし虐待防止にお互い意識をしています。
	㉓	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	個別支援計画に記載させていただき、保護者様の了承を得ています。
	㉔	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	アレルギーの有無の用紙をご用意し又、利用者登録カードにて記入いただいています。
	㉕	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	作成し、共有しながら周知できる体制をしています。